



2025年6月9日

産・官・学・民連携で推進する食品ロス削減の取り組み 環境省の「mottECO(モッテコ)導入モデル事業」に採択



株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(東京都千代田区)が参加する産官学民アライアンス「mottECO 普及コンソーシアム」と株式会社クラダシが連携した「食べ残し持ち帰りガイドライン普及委員会」の食品ロス削減の取り組みが、環境省「令和7年度 食品の消費行動に伴う食品ロス削減対策導入モデル事業(部門I)mottECO 導入モデル事業」に採択されました。

mottECO 普及コンソーシアムは、外食12、ホテル9、中食 1、自治体3、大学2、一般団体3の合わせて30団体からなる、食品ロス削減を目的とした産官学民連携アライアンスで、令和3年度から本事業を推進しています。株式会社クラダシも、昨年、同モデル事業に取り組んでおり、前年モデル事業主体者同士が連携した事業計画の採択は、初のケースとなります。

今回採択されたのは、『mottECO を通じた「食べ残し持ち帰り促進ガイドライン」の普及実践事業』で、今年度、関係省庁(消費者庁、厚生労働省、環境省、農水省)を中心に国が発信する「食べ残し持ち帰り促進ガイドライン」を消費者・事業者双方に周知普及させることで、食べ残しの持ち帰りにおける消費者の安全と事業者の取組リスク低減を目指すものです。



連携団体名	mottECO 普及コンソーシアム【株式会社セブン&アイ・フードシステムズ、ロイヤルホールディングス株式会社、SRS ホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社、株式会社京王プラザホテル、東京都杉並区、株式会社アレフ、ホテル日航つくば、東京農業大学、ニッコースタイル名古屋、株式会社いっちょ、立命館大学食マネジメント学部、株式会社名鉄ホテルホールディングス、東京都多摩市、株式会社ダイナック、城山観光株式会社、康正産業株式会社、株式会社芝パークホテル、blancjapan 株式会社、株式会社トリドールホールディングス、レンブラントホテル、株式会社大戸屋、穴吹エンタープライズ株式会社、一般社団法人食品ロス・リボンセンター、マイボックス普及企業組合、公益財団法人かごしま環境未来財団、外食懇話会、株式会社キリンシティ、株式会社グルメ杵屋、東京都千代田区：以上 30 団体：参加順】、株式会社クラダシ
-------	--

mottECO の取り組みは、お客様が食べ切れない料理のお持ち帰りをご希望された場合、安全にお召し上がりいただくための注意喚起チラシと容器をお渡しし、ご自身の責任においてお持ち帰りいただくことで、「食べ残したものは自分の責任で持って帰り、ごみにしない文化」の創造と普及を図るものです。

セブン&アイ・フードシステムズでは、2021 年度、環境省から「自己責任による食べ残し持ち帰り＝mottECO（モッテコ）」が発信されたことを受け、運営する「デニーズ」と、同業態の「ロイヤルホスト」と共同でその導入、普及促進に取り組み始めました。その後、連携を拡大し、mottECO 普及コンソーシアムとして、「令和 5 年度食品ロス削減推進表彰 環境大臣賞」を受賞しました。

今回のモデル事業採択を受け、mottECO 実践団体ならではの発信による普及啓発事業として、一昨年、昨年に続き mottECO 普及コンソーシアム主催によるイベントを実施します。

- 名称：食べ残しをなくそう！食品ロス削減「mottECO(モッテコ)」FESTA 2025
- 日時：2025 年 7 月 1 日(火) 10:30～14:00
- 会場：ホテルメトロポリタンエドモント 2階 宴会場(悠久・波光・薫風・万里)
- 所在：東京都千代田区飯田橋 3-10-8(飯田橋駅・水道橋駅下車)
- 主催：mottECO 普及コンソーシアム mottECO FESTA2025 実行委員会
- 後援：消費者庁、日本ホテル協会 他
- 内容：関係省庁、有識者、事業者等によるパネルディスカッション
 省庁によるガイドラインについての講演や事業者による食品ロス削減などの事例発表
 関係省庁、自治体、事業者、大学、業界団体等による環境施策紹介のブース出展、
 もったいないメニュー試食コーナー 他 参加無料(ブース出展、会場参加共無料)



■■ デニーズホームページ <https://www.dennys.jp>

株式会社 **セブン&アイ Food Systems** PR・SP 部 (広報)

〒102-8415 東京都千代田区二番町 4 番地 5 <https://www.7andi-fs.co.jp>

TEL. 03-6238-3567 FAX. 03-3221-7285